

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防運営事業

消防総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 職員の健康管理、事務の効率化、各団体との情報交換等を実施し、消防業務の円滑化を図るため。

効果 職員の元気回復・体力増進、消防業務の効率化を図り、県、国レベルでの災害応援要請等があった場合の活動体制を確立し、迅速な活動をめざすとともに各自治町内会、企業等、地域ぐるみの市民等の防火防災意識を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 旅費、各署所の光熱水費、負担金等の執行、事務用機器の賃借及び職員への被服の貸与など消防に係る一般事務を行った。
- ・ 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項について計画し実施した。
- ・ 市内各自治町内会、企業等に消防出初式への参加を通じ、防火防災意識を高めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
46,043	49,009	45,428		3,581
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	事務補助嘱託員報酬 1人	1,059	1,058	
8節	消防出初式参加団体等報償費	160	120	
9節	非常勤嘱託員費用弁償	144	56	
	普通旅費	442	165	
	研修旅費	647	470	
10節	消防本部交際費	100	85	
11節	消耗品費	758	756	
	緊急消防援助隊食糧費	59	0	
	印刷製本費	172	170	
	光熱水費	20,645	19,521	
	被服費	8,698	11,285	
12節	廃棄物処理手数料	342	81	
	消防業務賠償責任等保険料	358	341	
13節	電子複写機保守委託料	470	200	
	消防職員採用試験委託料	224	152	
	職員福利厚生に係る事業委託料	4,317	3,335	
	廃棄物処分業務委託料	0	195	
14節	LED照明機器賃借料	624	624	
	寝具類賃借料	3,002	3,002	
	電子複写機等賃借料	264	258	
19節	神奈川県消防学校初任教育負担金	2,424	2,424	
	消防大学校負担金	550	547	
	全国消防長会等負担金	584	583	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設管理事業

消防総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 庁舎の老朽化による事故を防止し、公務が円滑に執行できる職場環境を確保するとともに、災害時の拠点として活用できるよう機能を維持するため。

効果 災害時の拠点となる消防庁舎の機能を維持することができる。

【 事業の内容 】

・各署所の修繕、保守点検等消防庁舎の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
19,668	18,402	18,211		191
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	各署所維持修繕料		4,916	4,699
12節	PCB廃電気機器廃棄処分手数料		1,089	0
	自家用電気工作物保安管理業務手数料		813	812
	消防用設備保守点検等手数料		640	563
13節	庁舎清掃管理業務委託料		11,975	11,975
	PCB廃電気機器収集運搬委託料		178	0
	ガスヒーポン保守業務委託料		57	57
	鎌倉消防署外壁アスベスト調査分析業務委託料		0	105

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

警防活動事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防職員等

意図 消防職員の技術の向上を図り、各種災害に即時対応できるよう機材の維持管理をするため。

効果 組織全体のレベルアップ・事故の絶無を目指し、市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

・ 警防活動に必要な備品の整備、機器の保守点検等を行うとともに、消防学校に職員を出向させ、技術の向上を図った。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
23,365	25,223	24,328		895
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	防火水槽土地借用謝礼(41件)		123	120
9節	普通旅費		355	124
	研修旅費		48	28
11節	消耗品費		1,997	1,986
	消防車両燃料費		8,274	8,950
	被服費		1,691	1,674
	消防車両修繕料		6,413	6,754
12節	高圧ガス容器耐圧検査等手数料		980	857
	消防自動車等任意保険料		1,017	904
13節	はしご車梯体点検委託料		400	400
14節	高速道路等使用料		57	26
18節	警防活動用備品購入費		376	376
19節	神奈川県消防学校専科教育等負担金		384	384
22節	自動車事故賠償金		500	0
	建長寺境内路面等破損事故賠償金		0	1,000
27節	自動車重量税		750	745

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

救急活動事業

【 警防救急課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 救急救命士を含む救急隊員

意図 救急体制の充実を図るため。

効果 市民の救命率の向上を図る。

【 事業の内容 】

- ・救急救命士及び救急隊員を養成し、救急体制の充実を図るとともに、市民を対象に普通救命講習等を実施し、市民の救命率の向上を図った。
- ・救命率の向上を図るため公共施設等に設置した自動体外式除細動器(AED)を引き続き配置した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,856	15,856	15,446		410
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
9節	研修旅費		374	226
11節	消耗品費		1,274	1,273
	印刷製本費		47	45
	医薬材料費		2,324	2,321
12節	感染症検査手数料		11	0
13節	救急車搭載機器点検委託料		1,271	1,191
	特別産業廃棄物(感染性)収集・運搬・処理委託料		191	191
	メディカルコントロール指示等委託料		434	434
	救急救命士再教育委託料		1,152	1,104
	救急救命士就業前研修委託料		80	240
	救急救命士気管挿管再教育委託料		130	130
	ビデオ硬性喉頭鏡による気管挿管実習委託料		20	20
	救急救命士気管挿管実習委託料		900	900
14節	AED賃借料(消防車両10台、公共施設53台)		2,776	2,776
	AED賃借料(コンビニエンスストア60台)		2,830	2,829
19節	神奈川県消防学校研修等負担金		823	731
	三浦半島地区メディカルコントロール協議会負担金		892	889
	指導救命士養成研修等負担金		327	146

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

指令活動事業

指令情報課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等を各種災害から保護するため。

効果 災害に強い、安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・ 市民等から各種災害通報を受信し、災害規模や種別に応じた消防・救急隊を選定し出動指令を行った。
- ・ 消防・救急活動を円滑に遂行するための支援業務及び関係機関との連携のための情報伝達業務を行った。
- ・ 消防救急無線のデジタル化について、共通波の管理・運用を県及び県内市町と共同で行うとともに活動波の管理・運用を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
87,394	86,718	85,573		1,145
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 消耗品費		1,331	1,599	
備品修繕料		19,686	17,283	
12節 指令専用回線等電信料		12,500	12,367	
消防活動用ドローン保険料		0	32	
13節 活動波保守委託料		15,736	15,736	
高機能消防指令センター保守点検委託料		30,642	30,642	
共通波保守委託料		3,241	3,241	
119番通報に係る電話通訳業務委託料		432	280	
高機能消防指令センターシステム改元対応業務委託料		680	0	
消防用無線局再免許申請業務委託料		0	205	
14節 Eメール119番通報システム賃借料		201	201	
災害緊急情報伝達装置賃借料		64	64	
現場映像情報伝送装置等使用料		655	654	
18節 備品購入費		0	853	
19節 災害緊急情報鎌倉エフエム負担金		1,976	1,976	
共通波運用管理等負担金		250	440	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

予防活動事業

【 予防課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 消防法令に基づき火災の予防及び火災時の的確な対応を確保し、立入検査により火災危険要因を排除するため。

効果 火災件数、火災による死傷者及び被害の軽減を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 火災予防の指導・広報、火気使用設備・器具等の設置についての審査、危険物製造所等の設置等の許認可等を行った。
- ・ 火災予防など消防全般に対する相談の受付、事業所等に対する防火管理に関する指導、火災原因及び損害調査、年度査察計画に基づく査察を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
985	985	961		24
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	消防協力者報償費	27	5	
9節	研修旅費	21	20	
11節	消耗品費	796	795	
	印刷製本費	26	26	
19節	消防学校等研修負担金	115	115	

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 5 常備消防費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

消防総務課

】

【 対象となる職員 】

消防本部・鎌倉消防署・大船消防署

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		2,225,656	2,214,093
・ 2節 給料 一般職		867,060	862,369
	消防職職員 237人		
	短時間勤務職員 4人		
・ 3節 職員手当等		1,022,584	1,013,234
扶養手当		40,700	41,669
地域手当		138,638	137,944
通勤手当		19,867	19,032
超過勤務手当		21,432	42,751
休日給		100,778	90,288
夜勤手当		19,217	17,585
管理職手当		16,462	15,590
特殊勤務手当		8,456	8,996
期末勤勉手当		391,543	391,552
住居手当		38,079	36,742
退職手当		204,692	188,257
管理職員特別勤務手当		1,680	1,608
児童手当		21,040	21,220
・ 4節 共済費		336,012	338,490
市町村職員共済組合負担金		333,868	337,988
社会保険料		2,031	389
雇用保険料		113	113

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 10 非常備消防費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防団運営事業

【 消防総務課 】

※重点事業(事業CD:5-1-3-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防団員等

意図 消防団の装備、資機材及び消防団の運営活動の充実強化を図り、消防使命の達成に資する。

効果 消防団及び消防団員の充実強化を図り、消防団員が安心できる消防団活動を行うことができる。

【 事業の内容 】

- ・消防団員への報酬の支払い、分団器具置場及び分団車両の維持修繕、消防団員の被服の整備等を行った。
- ・消防団員の出勤費用弁償等、消防団の活動に係る経費を支出した。
- ・消防団事業計画に基づく、団員の教育訓練研修、各市町との情報交換、消防機材及び器具置場の維持管理など、本団・分団事業に要する経費を交付金として助成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
62,029	64,859	63,848		1,011
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	消防団員報酬 433人	15,068	14,646	
4節	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金	1,442	1,442	
5節	消防団員公務災害補償費	50	0	
8節	消防団員退職報償費	9,000	8,959	
	年末年始特別警備報償費	528	515	
	優良団員等報償費	152	134	
9節	消防団員出勤費用弁償	14,170	15,596	
10節	消防団交際費	5	5	
11節	消耗品費	1,214	2,407	
	燃料費	463	438	
	印刷製本費	14	7	
	被服費	540	448	
	分団器具置場各所修繕料	700	636	
	車両修繕料	1,625	1,607	
12節	消防団IP無線機回線使用料	0	65	
	自動車等保険料	548	517	
13節	浄化槽保守点検及び清掃委託料	39	38	
14節	消防団無線賃借料	821	815	
	分団器具置場土地等賃借料	320	320	
19節	神奈川県消防協会負担金	1,467	1,466	
	消防団退職報償負担金	8,448	8,448	
	本団維持費交付金	2,462	2,462	
	分団維持費交付金	2,534	2,460	

27節 自動車重量税	419	417
＜主な特定財源＞		
・国県支出金		466

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消火栓管理事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 消防水利

意図 火災等に対応するための水利の確保を行うため。

効果 市民を火災等から守る。

【 事業の内容 】

- ・ 水道事業者が行う配水管の新設及び交換等に併せて適地を選定し、消火栓を新設した。
- ・ 水道法の規定に基づき、消火栓の維持管理に要する経費を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,350	5,350	5,025		325
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節 消火栓路面焼付標示委託料			295	295
22節 消火栓維持管理等補償料(2,774基)			5,055	4,730

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

消防施設整備事業

【 消防総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち
分野 防災・安全
施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民及び消防職員等

意図 消防署所から遠距離にある地域の防火防災体制の強化等を図るとともに、防災拠点である消防署所の機能整備を図る。

効果 災害を最小限に抑え、救命率の向上及び、より快適、安全で安心して暮らせるまちづくりを図る。

【 事業の内容 】

- ・ 消防分団器具置場(第27・28分団)の耐震改修工事の設計業務を委託した。
- ・ 腰越出張所改築工事に伴う補償を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
9,543	3,529	2,826		703

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
13節 消防分団器具置場耐震改修工事設計業務委託料	9,396	2,680
22節 腰越出張所改築工事に伴う補償金	147	146

(款) 50 消防費 (項) 5 消防費 (目) 15 消防施設費

◎防災・安全 ○消防機能の整備・充実

車両購入事業

【 警防救急課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 安全で快適な生活が送れるまち

分野 防災・安全

施策の方針 消防機能の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 最新鋭の車両に更新し、火災等各種災害に対応できるようにするため。

効果 市民を災害から守る。

【 事業の内容 】

・ 各種緊急自動車の計画的な更新を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
105,148	98,300	98,271		29
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
12節 自動車リサイクル等手数料			51	44
自動車自賠責保険料			36	35
18節 高規格救急自動車備品購入費			36,836	31,340
小型動力ポンプ付積載車備品購入費(第2・15分団)			20,567	20,412
消防ポンプ自動車備品購入費			47,529	46,332
27節 自動車重量税			129	108
現有消防車両(平成31年3月31日現在)				
常備消防分				
はしご付消防自動車	2	台		
化学消防ポンプ自動車	1	台		
水槽付消防ポンプ自動車	1	台		
消防ポンプ自動車	9	台		
高規格救急自動車	10	台		
救助工作車	2	台		
トレーラー(水上オートバイ積載)	1	台		
査察車	2	台		
防災パトロール車	1	台		
防災搬送車	2	台		
指令車(鎌倉消防署・大船消防署)	2	台		
広報車	2	台		
乗用車	1	台		
水上オートバイ	1	台		
その他の車両	2	台		
非常備消防分				
小型動力ポンプ付積載車	28	台		
<主な特定財源>				
・国県支出金				15,635
・地方債				74,100

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 5 教育委員会費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

教育委員会運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 教育委員

意図 教育の公平性、公正性を確保し、かつ透明性のある教育委員会の運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 教育行政の推進を図るため、教育委員会を開催した。
- ・ 教育行政諸課題について他市町村と情報交換を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,021	6,021	5,929		92

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 委員報酬 4人	5,856	5,856
9節 研修会等費用弁償	86	28
11節 印刷製本費	9	1
19節 神奈川県市町村教育委員会連合会等負担金	70	44

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

事務局運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 教育委員会事務局及び非常勤嘱託員等

意図 教育委員会事務局及び教育機関の効果的・効率的な運営を行うため。

効果 教育行政の円滑な運営を行うとともに非常勤嘱託員等の活用により職員数の適正化を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 学校施設管理・学校給食調理業務等に支障を来さぬよう、非常勤嘱託員や臨時的任用職員を配置した。
- ・ 教育行政諸課題について他市町村との連携を図った。
- ・ 事務局運営に係る庶務的業務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
100,966	100,269	97,225		3,044
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校技能嘱託員報酬 46人		43,344	44,088
	学校給食調理嘱託員報酬 33人		34,303	36,149
	学校給食栄養補助嘱託員報酬		1,281	0
	事務補助嘱託員報酬 5人		5,292	5,255
	鎌倉市教育委員会事務の点検・評価委員報酬 3人		102	102
7節	臨時的任用職員賃金		7,600	3,918
8節	研修会等謝礼		25	0
9節	非常勤嘱託員費用弁償		4,867	4,615
	普通旅費		1,695	941
	研修旅費		238	171
10節	教育委員会交際費		50	35
11節	消耗品費		1,060	1,059
	教育長来客用食糧費		10	2
	車両修繕料		190	114
12節	筆耕翻訳料		311	227
	自賠責保険料		34	34
14節	NHK放送受信料等		34	24
18節	文書送達用スクーター備品購入費		312	309
19節	神奈川県都市教育長協議会等負担金		218	182

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

学校安全対策事業

【

学校施設課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 児童等の安全確保及び学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校に学校警備員を配置し、児童等の安全確保を図った。
- ・ 学校施設に係る機械警備を委託した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
44,295	44,295	38,645		5,650
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節 小学校警備委託料			38,491	33,242
学校機械警備委託料			5,304	5,303
警備機器移設・再設置委託料			500	100

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

教職員運営事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 県費負担教職員

意図 教職員の健康管理を行い、学校教育の質の向上を図るため。

効果 教職員の心身の健康増進を図り、豊かで質の高い教育を実現する。

【 事業の内容 】

- ・教職員の適正な人事配置を行った。
- ・学校管理職としての資質の向上を図るための研修を行った。
- ・一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努めた。
- ・福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努めた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
10,684	10,684	9,530		1,154
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	産業医報酬(学校訪問試行及び相談業務)		447	0
	産業医報酬(安全衛生協議会開催)		223	0
8節	学校管理職研修会講師謝礼・産業医謝礼		32	230
9節	教職員費用弁償(安全衛生協議会開催)		15	0
11節	消耗品費		29	29
13節	一日健康診断委託料		3,516	3,237
	教職員福利厚生事業委託料		3,916	3,915
	メンタルヘルス調査業務委託料		584	559
14節	校長会会場使用料		0	1
19節	神奈川県公立小中学校長会等負担金		1,922	1,559

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

学校施設管理事業

【 学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 学校施設等

意図 良好な学校施設の管理を行うため。

効果 学校施設に係る適切な財産管理等を行う。

【 事業の内容 】

・ 学校用地賃借事務の外、建物共済保険事務等の学校施設管理事務を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
42,732	42,732	42,648		84
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	文具類等消耗品費	50	45	
12節	建物共済保険料	2,059	2,059	
14節	学校用地賃借料	39,894	39,894	
	第二中学校テニスコート用地使用料	729	650	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 10 事務局費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

教育総務課

【 対象となる職員 】

教育長

教育部のうち教育総務課(生涯学習センターを除く)・学校施設課・学務課・教育指導課・

教育センター

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		601,113	642,604
・ 2節 給料	特別職 1人	8,592	8,592
	一般職	197,539	196,646
	一般職職員 50人		
・ 3節 職員手当等		313,359	355,892
	扶養手当	6,108	6,382
	地域手当	32,676	32,581
	通勤手当	5,334	4,797
	超過勤務手当	13,319	13,691
	休日給	0	36
	管理職手当	8,456	8,456
	期末勤勉手当	94,690	96,212
	住居手当	6,279	5,915
	退職手当	144,377	185,461
	管理職員特別勤務手当	0	21
	児童手当	2,120	2,340
・ 4節 共済費		81,623	81,474
	市町村職員共済組合負担金	76,132	76,377
	社会保険料	5,122	4,750
	雇用保険料	369	347

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

学校保健事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒

意図 児童生徒の健康の保持増進のため。

効果 学校保健の円滑な実施と成果の確保を図る。

【 事業の内容 】

・ 児童生徒の健康の保持・増進を図るため、各種検診や保健指導などを実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
62,629	61,169	58,809		2,360
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校医報酬 114人		35,503	35,474
	学校薬剤師報酬 25人		4,580	4,580
7節	臨時的任用職員賃金		726	485
8節	腎臓疾患及び糖尿病判定委員謝礼		480	480
	心臓疾患判定委員謝礼		520	520
	判定委員会等委員(運動器疾患、結核対策)等謝礼		570	200
11節	消耗品費		717	638
	印刷製本費		17	16
	医薬材料費		112	7
12節	環境衛生検査等手数料		417	343
13節	就学時健康診断業務委託料		1,768	1,768
	腎臓病及び糖尿病検診業務委託料		3,689	3,041
	心臓病検診業務委託料		6,642	6,050
	歯科保健指導業務委託料		2,201	2,041
	検診器具滅菌配送業務委託料		1,944	1,866
	結核健康診断精密検査業務委託料		1,004	267
	プール水水質検査業務委託料		1,385	640
14節	学校保健大会会議室使用料		0	40
19節	日本学校歯科医会会費等負担金		354	353

腎臓病検診

		受診者(人)	金額
一・二次検診 及び精密検診	小学校	7,826	2,038
	中学校	3,275	884
	計	11,101	2,922
定期検尿	小学校	86	82
	中学校	38	37
	計	124	119

心臓病検診

		受診者(人)	金額
一次検診	小学校	1,376	3,269
	中学校	1,089	2,588
	計	2,465	5,857
二次検診 (負荷心電図検査含)	小学校	61	120
	中学校	27	73
	計	88	193

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

就学事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 義務教育を的確に行うため。

効果 適切な学校教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

・ 小中学校への就学決定等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,214	1,174	880		294
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学区審議会委員報酬		82	0
7節	臨時的任用職員賃金		823	620
11節	就学用消耗品費		122	80
	卒業証書等印刷製本費		187	180

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○安全・安心で開かれた学校づくり

学校保険事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 安全・安心で開かれた学校づくり

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。

効果 災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

【 事業の内容 】

・ 学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
11,887	11,887	11,561		326
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
12節 学校賠償責任等保険料			997	996
19節 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済掛金			10,749	10,565
学校事故見舞金			141	0

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

教育指導運営事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 学校教育運営を円滑に図るため。

効果 円滑な学校教育運営の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ いじめ防止等に向けて、学校、地域、関係機関及び団体等が連携した取組を円滑に進めることが出来るよう、いじめ問題対策連絡協議会及びいじめに関する調査委員会を開催した。
- ・ 各種会議及び協議会に参加し専門的資質の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,219	5,219	4,991		228
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
1節	いじめに関する調査委員会委員報酬 3人		52	32
	学校運営指導員報酬 2人		2,400	2,400
	教科用図書採択検討委員会委員報酬 2人		35	35
7節	臨時的任用職員賃金		58	47
8節	いじめ問題対策連絡協議会委員等謝礼		42	31
9節	学校運営指導員等費用弁償		332	232
11節	消耗品費		470	453
14節	体育センター使用料		34	33
19節	神奈川県中学校体育連盟等負担金		1,796	1,728

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

情報教育事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 小・中学校教育用コンピュータの整備及びインターネットへの接続により、情報教育の推進・充実に図るため。

効果 情報教育の推進・充実に図る。

【 事業の内容 】

- ・市立小・中学校の教育用コンピュータを設置運用した。
- ・市立小・中学校に設置しているインターネットに接続されたコンピュータを利用し、児童生徒の情報活用能力を育成した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
76,719	76,179	75,757		422
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節 消耗品費		155	154	
コンピュータ等維持修繕料		1,455	1,339	
13節 教育用コンピュータシステム改元対応委託料		540	0	
14節 小・中学校教育用コンピュータ等賃借料		62,711	62,406	
教育委員会校務支援システム等賃借料		9,611	9,611	
教育委員会小・中学校ネットワーク回線使用料		2,247	2,247	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

教育支援事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 育成事業の実施、外国人英語講師及び各種補助指導者等の派遣を行い、学校教育の充実に向け支援するため。

効果 学校教育の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・外国人英語講師、日本語指導等協力者及び医療従事者等を派遣し、学校教育の充実を図った。
- ・小学校に学校図書館専門員を配置し、学校図書館の充実・読書活動の充実を図った。
- ・少人数学級編制・少人数指導を行い、学習及び生活指導の充実を図った。
- ・9年間を見通した教育課程を編成・実施し、中学校ブロックにおいて小中連携の取組を強化した。
- ・自ら課題を見つけ解決する資質を育む総合的な学習や特色ある教育活動を実践した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
76,801	74,921	71,059		3,862
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	学校図書館専門員報酬 17人		17,137	17,100
	小・中学校非常勤講師報酬 8人		25,830	19,800
	外国人英語講師報酬 5人		15,785	15,785
	読書活動推進員報酬 6人		2,911	2,910
7節	臨時的任用職員賃金		773	766
8節	小学校英語活動サポーター謝礼		1,672	1,594
	学校教育問題対策委員謝礼		150	0
	スクールバディ派遣謝礼		749	740
	依存症予防教室講師謝礼		180	160
	全国大会等出場祝金		550	550
	日本語指導等協力者等謝礼		490	460
9節	学校図書館専門員費用弁償		1,406	1,255
	小・中学校非常勤講師費用弁償		1,650	940
	外国人英語講師費用弁償		729	565
	読書活動推進員等費用弁償		465	373
12節	外部指導者傷害保険等保険料		104	101
13節	小学校能狂言鑑賞・体験教室実施業務委託料		0	1,800
14節	鎌倉芸術館等使用料		2,210	2,090
19節	医療従事者派遣等負担金		260	325
	総合的な学習の時間等実践交付金		3,750	3,745

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

特別支援教育事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図るため。

効果 個に応じた支援の充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別な支援を必要とする児童生徒の就学・進学に関する観察・協議を行うため、就学支援委員会を開催した。
- ・ 肢体不自由学級児童生徒の送迎バスを運行委託した。
- ・ 特別支援学級を整備するとともに、学級介助員、スクールアシスタント等を配置し、特別な支援を必要とする児童生徒の教育の場の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
96,400	95,314	92,235		3,079
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	特別支援教育巡回相談員報酬 2人		4,312	4,312
	スクールアシスタント報酬 16人		19,220	19,219
	特別支援学級補助員報酬 1人(特学)		3,366	3,366
	理学療法士報酬 2人(特学)		4,704	3,553
	学級介助員報酬 38人		38,095	37,986
	就学支援委員会委員報酬 3人		150	90
7節	臨時的任用職員賃金		1,293	1,139
8節	学級支援員等謝礼		10,450	10,453
9節	スクールアシスタント費用弁償		862	429
	学級介助員費用弁償		2,989	1,599
	特別支援教育巡回相談員等費用弁償		460	278
11節	深沢小学校特別支援学級初度調弁(特学・通級)		1,000	999
12節	機能訓練対象児童生徒傷害等保険等保険料(特学)		128	121
13節	肢体不自由学級児童生徒送迎バス運行業務委託料(特学)		7,933	7,379
14節	階段昇降機賃借料		308	308
19節	宿泊行事介助員負担金		813	610
	学級介助員・補助員等負担金		317	394

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 15 教育指導費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

就学支援事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により高等学校等への就学が困難な生徒の保護者等

意図 保護者の経済的負担を軽減し、高等学校教育に対する支援を行うため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 県や湘南地区の高等学校定時制、通信制の教育振興会への負担金を支出した。
- ・ 高等学校等への就学が困難な生徒の保護者に対して就学援助金を支出した。
- ・ 寄附金を就学援助基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
19,821	23,021	22,199		822
<支出内訳>				当初予算額 支出済額
19節 湘南地区高等学校定時制教育振興会等負担金				151 151
20節 高等学校等就学援助金 462人				14,670 13,860
25節 就学援助基金寄附等積立金				5,000 8,188

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

相談室事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 幼児から青少年まで(主に学齢期)の本人とその保護者等

意図 いじめや不登校などの悩みに対し、適切なカウンセリングや、児童生徒を取り巻く環境への働きかけ、関係機関との連携構築等を介して支援を行うため。

効果 いじめや不登校などに悩む対象者が安心して学校生活や、社会生活を送れるようにする。

【 事業の内容 】

- ・ 電話・面接・訪問により、児童生徒・保護者への相談、支援を実施した。
- ・ 教育相談員の定期学校訪問により、学校における教育相談を支援した。
- ・ 教育支援(集団生活への適応・基礎学力の補充)を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
26,525	26,525	25,798		727
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	教育センター教育相談員報酬 7人	12,960	12,960	
	教育支援教室教育支援員報酬 5人	5,616	5,614	
	スクールソーシャルワーカー報酬 1人	1,764	1,764	
8節	心のふれあい相談員謝礼	3,408	3,408	
	メンタルフレンド謝礼	100	18	
	スーパーバイザー謝礼	240	220	
	精神科医師相談謝礼	80	60	
9節	教育相談員費用弁償	651	626	
	教育支援員等費用弁償	494	318	
11節	消耗品費	213	203	
	教育支援教室小破修繕料	150	67	
12節	電信料	600	300	
	心のふれあい相談員傷害等保険料	38	36	
13節	教育支援教室機械警備業務委託料	100	100	
	教育支援教室トイレ清掃業務委託料	72	72	
	教育支援教室雨樋清掃業務委託料	22	22	
14節	校外学習施設入園料	17	10	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

調査研究研修事業

【 教育センター 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の教職員

意図 教育の今日的課題の解決に向けての研究・研修を進め、教育活動の支援を行うため。

効果 教職員の資質の向上を図り、今日的課題の解決能力を高める。

【 事業の内容 】

- ・教員並びに幼稚園・認定こども園・保育園の職員で研究会を組織し、教育現場の諸課題についての研究を行うとともに、幼児教育との連携を図った。
- ・教育現場の諸課題に対応し、その解決を図るための研修会を実施した。
- ・校内研修に講師を派遣し、授業・研修を行い学校の諸課題の解決を支援した。
- ・教育指導員を学校に派遣し、教職員への指導・助言を行い、その資質・指導力の向上を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
4,962	4,942	4,878		64
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	教育指導員報酬 3人	3,000	2,994	
8節	研究会・研修会講師等謝礼	1,499	1,491	
9節	教育指導員費用弁償	300	250	
11節	研究用図書等消耗品費	141	121	
19節	神奈川県教育研究所連盟負担金	22	22	

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 20 教育センター費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

教育情報事業

【

教育センター

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
分野 学校教育
施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小・中学校の児童生徒等

意図 郷土学習の補助として、小・中学校の理科・社会科の学習資料を発行して郷土の理解を図るため。

効果 児童生徒が、鎌倉についての郷土理解と郷土愛を育むことを図る。

【 事業の内容 】

- ・市内小・中学校の郷土学習の学習資料を作成し配布した。
- ・「かまくら子ども風土記」を発行(販売)し、情報の提供を行った。
- ・教育情報の収集・提供を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,899	5,919	4,946		973

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

8節 「かまくら子ども風土記」改訂協力員等謝礼	380	380
11節 「かまくら子ども風土記」等印刷製本費	5,457	4,535
13節 「かまくら子ども風土記」販売委託料	62	31

(款) 55 教育費 (項) 5 教育総務費 (目) 25 幼児教育奨励費

◎子育て ○すべての子育て家庭への支援

就園支援事業

【 こども支援課 】

※重点事業(事業CD:4-2-1-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 子育て

施策の方針 すべての子育て家庭への支援

【 事業の目的 】

対象 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等へ子どもを通園させている保護者等

意図 子育てにかかる経済的負担の軽減を図り、また、幼児教育の充実に貢献するため。

効果 子育て家庭の経済的負担の軽減や、幼児教育の充実ににより子育て支援施策の充実が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減し、就園を奨励する。また、第2子に係る補助額を増額し、多子世帯の負担軽減を図った。
- ・ 幼児教育の充実に図るため、子ども・子育て支援法に基づく確認を受けない幼稚園等における教材教具購入等の費用及び園児の健康診断の費用に対し、私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金を交付した。
- ・ 幼児教育向上のため研修会を実施し、指導力の充実と幼稚園相互の連携を深める目的で、鎌倉私立幼稚園協会に補助金を交付した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
442,380	414,928	390,791		24,137
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	卒園児記念品		700	573
11節	消耗品費		63	62
13節	私立幼稚園等就園奨励費システム保守委託料		506	505
	私立幼稚園等就園奨励費システム算定方法改修委託料		2,180	0
	私立幼稚園等就園奨励費システム改元対応委託料		2,309	1,847
19節	鎌倉私立幼稚園協会補助金		1,350	1,350
	私立幼稚園教材教具購入費等及び健康診断費補助金		10,000	9,611
20節	私立幼稚園等就園奨励費補助金		425,272	376,843
【内訳】				
生活保護世帯(@308,000円) 1人…264,000円				
市民税非課税・市民税所得割額非課税世帯(@272,000円～308,000円) 114人…30,496,400円				
市民税所得割額77,100円以下の世帯(@139,200円～308,000円) 106人…25,115,300円				
市民税所得割額211,200円以下の世帯(@62,200円～308,000円) 710人…116,076,800円				
上記のいずれにも該当しない世帯(@30,000円～308,000円)1,200人…204,890,800円				
※()は私立幼稚園在園児への交付単価				
※上記のうち、本市単独事業の第2子無償化実施による増加額は、1,049人…153,227,400円				
<主な特定財源>				
・国県支出金				68,068

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校16校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、小学校運営の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
90,784	90,784	89,142		1,642
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節 研修会講師等謝礼			53	41
10節 小学校交際費			90	56
11節 教材用他消耗品費			60,480	60,844
プロパンガス・灯油等燃料費			4,859	4,114
来客用食糧費			14	14
学校要覧等印刷製本費			1,103	1,069
校舎小破等維持修繕料			4,352	4,049
教材教具等備品修繕料			1,500	1,366
保健用医薬材料費			911	910
12節 保健衛生用等手数料			988	942
筆耕翻訳料			159	147
13節 校舎維持等委託料			3,028	3,107
備品・薬品廃棄処分委託料			1,170	1,074
遊具・体育器具点検委託料			277	136
グラウンドピアノ現状調査委託料			138	138
14節 ケーブルテレビ使用料			581	581
清掃用具賃借料			472	472
印刷機賃借料			416	416
NHK放送受信料等			482	389
18節 教材教具等備品購入費			6,511	6,122
教材用楽器整備備品購入費			3,200	3,155
<主な特定財源>				
・国県支出金				402

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校給食事務

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校に就学する児童

意図 小学校の完全給食を実施するため。

効果 児童の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・より安全で安定した給食を実施した。
- ・給食を通じた食に関する指導を推進した。
- ・衛生検査の実施や研修会を開催し、給食調理現場の安全作業環境の維持に努めた。
- ・給食用機器類(食器・備品)の更新を図った。
- ・給食食材の安全性を確保するため、放射性物質の測定を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
210,752	210,752	210,600		152
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	安全衛生研修会等講師謝礼	20	0	
11節	給食用補充食器等消耗品費	6,216	6,163	
	放射性物質測定用食材消耗品費	820	865	
	備品修繕料	1,500	1,499	
	医薬材料費	26	26	
12節	腸内細菌培養検査等手数料	402	284	
13節	深沢小学校及び山崎小学校給食調理等業務委託料	52,866	52,866	
	小坂小学校及び今泉小学校給食調理等業務委託料	44,467	44,467	
	西鎌倉小学校及び玉縄小学校給食調理等業務委託料	47,746	47,746	
	第一小学校及び腰越小学校給食調理等業務委託料	46,403	46,403	
18節	スライサー備品購入費(3台)	4,255	3,969	
	牛乳保冷库備品購入費(2台)	2,946	3,240	
	器具用熱風消毒保管庫備品購入費(1台)	1,296	1,123	
	冷蔵庫備品購入費(1台)	932	724	
	検食用冷凍庫等備品購入費	857	1,225	

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の児童等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、児童の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や児童指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
487	487	451		36

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
8節 研究・研修講師謝礼		304	269
11節 研究・研修関係消耗品費		73	72
印刷製本費		110	110

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 小学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を実施した。
- ・ 第二小学校体育館脇点検用階段修繕は、年度内に完了できないため、翌年度に繰越しを行った。
- ・ 小学校16校分の光熱水費、電信料等を執行した。
- ・ 大船小学校プール濾過循環配管改修工事を実施した。
- ・ 七里ガ浜小学校正門脇土留め改修工事は、年度内に完了できないため、翌年度に繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
268,481	280,597	255,054	18,827	6,716
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
11節	ペンキ・木材等消耗品費	2,218	2,628	
	小学校光熱水費	137,807	126,859	
	山崎小学校 職員室屋上防水等修繕料	68,921	71,070	
	植木小学校 囲障笠木修繕料	1,097	1,097	
	第二小学校 グラウンド脇体育器具倉庫扉修繕料	1,242	1,242	
	第二小学校 体育館脇点検用階段修繕料 (翌年度への繰越明許費)	0	0	
12節	小学校電信料	4,576	3,239	
	自家用電気工作物点検手数料	2,139	1,984	
	消防用設備等点検手数料	1,274	1,005	
	給食用小荷物専用昇降機点検手数料	1,014	826	
	御成小学校エレベーター点検手数料	804	804	
	第一種特定製品点検手数料	2,982	2,693	
	防火シャッター等点検等手数料	450	449	
13節	トイレ清掃委託料	6,435	6,435	
	受水槽等清掃委託料	1,587	1,342	
	給食室換気扇等清掃委託料	1,901	1,674	
	給食室ガス器具点検委託料	1,346	1,250	
	自動ドア保守点検委託料	292	292	
	濾過機保守点検委託料	403	403	
	緊急時用浄水装置保守点検委託料	73	65	
	ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料	291	291	
	油汚泥収集運搬等委託料	1,951	1,827	

	油汚泥処分委託料	1,903	1,806
	漏水調査委託料	892	0
	植栽維持管理委託料	1,900	1,823
	体育館床樹脂皮膜塗布委託料	947	760
	小学校施設管理委託料	14,508	14,508
	植木小学校 受変電設備PCB含有調査業務委託料	0	73
14節	小学校電話設備賃借料	834	833
15節	大船小学校プール濾過循環配管改修工事請負費	8,694	7,776
	七里ガ浜小学校校門脇土留め改修工事請負費 (翌年度への繰越明許費)	0	0

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

教育総務課

】

【 対象となる職員 】

小学校

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		332,406	314,175
・ 2節 給料	一般職	166,185	156,345
	一般職職員 41人		
	短時間勤務職員 3人		
・ 3節 職員手当等		107,581	102,175
	扶養手当	2,678	2,857
	地域手当	25,333	23,881
	通勤手当	4,362	3,552
	超過勤務手当	1,136	1,319
	休日給	0	14
	特殊勤務手当	11	17
	期末勤勉手当	68,214	65,749
	住居手当	4,977	3,936
	児童手当	870	850
・ 4節 共済費		58,640	55,655
	公立学校共済組合負担金	53,992	54,569
	社会保険料	4,492	951
	雇用保険料	156	135

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費
 ◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校特別支援教育事業

教育総務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 学校教育
 施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立小学校の特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)に通う児童

意図 安定した特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別支援学級(特別支援学級及び通級指導教室)運営を円滑に進めるため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理などを行った。
- ・ 深沢小学校特別支援学級開設に向け、必要な物品の調達を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
8,089	8,089	8,019		70
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	研修会等講師謝礼(特学・通級)		292	267
11節	教材用消耗品費(特学・通級)		4,326	4,323
	深沢小学校特別支援学級初度調弁(特学・通級)		2,000	1,805
	印刷製本費(特学)		3	3
	教材教具備品修繕料(通級)		10	10
12節	ピアノ調律手数料(特学)		39	39
13節	オーディオメーター等点検委託料(通級)		419	418
	深沢小学校電話設備増設業務委託料(特学・通級)		0	285
18節	深沢小学校特別支援学級初度調弁(特学・通級)		1,000	869

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

小学校教育振興助成事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な児童の保護者や、特別支援学級及び通級指導教室に就学している児童の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して児童を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・ 要保護及び準要保護児童に対して必要な扶助を行った。
- ・ 特別支援学級及び通級指導教室に就学する児童に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
110,922	105,922	101,272		4,650
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護児童扶助費			106,064	98,764
内訳				
学用品費	1,275件	15,040	14,290	
通学用品費	1,087件	2,518	2,380	
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	1,275件	2,068	1,965	
校外活動費(宿泊を伴うもの)	221件	803	758	
新入学児童等学用品費	396件	18,968	17,567	
修学旅行費	208件	4,900	3,842	
通学費	8件	255	155	
給食費	1,275件	60,526	56,896	
医療費	0件	10	0	
めがね検眼・購入費	56件	976	911	
特別支援教育就学奨励費		4,858	2,508	
内訳				
学用品費	50件	520	228	
通学用品費	43件	80	38	
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	50件	85	38	
校外活動費(宿泊を伴うもの)	40件	36	47	
新入学児童学用品費	7件	246	142	
修学旅行費	9件	191	83	
通学費	34件	712	434	
給食費	49件	2,493	1,092	
言語・難聴・情緒通級費	161件	495	406	
<主な特定財源>				
・国県支出金				1,486

(款) 55 教育費 (項) 10 小学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の整備

小学校施設整備事業

学校施設課

※重点事業(事業CD:4-3-3-5)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市立小学校16校

意図 小学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 児童の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・御成小学校旧講堂改修工事設計委託は、平成29年度から平成30年度まで2か年の事業として実施したが、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・七里ガ浜小学校外5校の冷暖房設備設置工事設計委託を行った。また、同工事及び工事監理委託は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。
- ・学校施設の老朽化状況調査委託は、平成29年度から平成30年度まで2か年の事業として実施した。
- ・小学校5校のトイレ環境改善のための改修業務委託は、平成30年度から平成32年度まで3か年の事業として業務に着手した。
- ・御成小学校の児童数増に対応するため、仮設校舎賃借を行った。
- ・前年度からの明許繰越により、第二小学校外5校冷暖房設備設置工事及び工事監理委託を実施した。
- ・前年度からの明許繰越により、関谷小学校北棟トイレ改修工事及び工事監理委託を実施した。
- ・前年度からの明許繰越により、深沢小学校特別支援学級教室等改修工事を実施した。
- ・前年度からの明許繰越により、富士塚小学校受水槽等改修工事を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
156,019	1,284,961	767,108	412,063	105,790
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節 御成小学校旧講堂改修工事設計委託料 (翌年度へ繰越)		20,000	0	
七里ガ浜小学校外5校冷暖房設備設置工事設計委託料		27,875	20,243	
学校施設老朽化状況調査委託料		6,740	4,613	
学校トイレ改修業務委託料		86,500	58,324	
御成小学校旧講堂一部解体調査委託料		0	1,890	
第二小学校外5校冷暖房設備設置工事監理委託料 (前年度からの繰越明許費)		0	13,921	
関谷小学校北棟トイレ改修工事監理委託料 (前年度からの繰越明許費)		0	2,398	
七里ガ浜小学校外5校冷暖房設備設置工事監理委託料 (翌年度への繰越明許費)		0	0	
14節 御成小学校仮設校舎(普通教室用)賃借料		14,904	14,904	
15節 第二小学校外5校冷暖房設備設置工事請負費 (前年度からの繰越明許費)		0	508,924	

深沢小学校特別支援学級教室等改修工事請負費 (前年度からの繰越明許費)	0	43,503
富士塚小学校受水槽等改修工事請負費 (前年度からの繰越明許費)	0	21,168
関谷小学校北棟トイレ改修工事請負費 (前年度からの繰越明許費)	0	77,220
七里ガ浜小学校外5校冷暖房設備設置工事請負費 (翌年度への繰越明許費)	0	0
<主な特定財源>		
・国県支出金		71,104
・地方債		657,300

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 安定した学校運営を支援するため。

効果 質の高い公教育の実施を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校9校の授業、行事等の学校生活に必要な物品、役務の調達などにより、中学校運営の充実を図った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
77,090	77,090	75,927		1,163
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	研修会講師等謝礼	40	30	
10節	中学校交際費	70	31	
11節	教材用他消耗品費	39,530	39,525	
	プロパンガス・灯油等燃料費	1,952	1,429	
	来客用食糧費	12	5	
	学校要覧等印刷製本費	229	221	
	校舎小破等維持修繕料	3,083	3,042	
	教材教具等備品修繕料	1,655	1,651	
	保健用医薬材料費	410	410	
12節	保健衛生用等手数料	696	688	
	筆耕翻訳料	178	172	
13節	校舎維持等委託料	2,732	2,685	
	備品廃棄処分委託料	684	574	
	体育器具点検委託料	138	68	
	グラントピアノ現状調査委託料	78	78	
14節	清掃用具等賃借料	856	785	
18節	教材教具等備品購入費	22,047	21,875	
	教材用楽器整備備品購入費	2,700	2,658	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			200

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校給食事務

学務課

※重点事業(事業CD:4-3-2-2)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校に就学する生徒

意図 中学校の完全給食を実施するため。

効果 生徒の心身の健全な発達の促進を図る。

【 事業の内容 】

- ・安全で安心な給食を実施した。
- ・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供するための献立を作成した。
- ・給食予約等管理システムの適正な運用に努めた。
- ・中学校給食を広く周知するため、保護者説明会や試食会を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
222,982	222,982	217,942		5,040
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	事務補助嘱託員報酬 1人	1,059	1,036	
9節	事務補助嘱託員費用弁償	150	43	
11節	消耗品費	3,424	3,389	
	印刷製本費	39	26	
12節	電信料	58	35	
	給食食材食品検査等手数料	24	16	
13節	新入生保護者説明会用資料作成委託料	500	499	
	給食調理等業務委託料	204,560	199,730	
	給食予約等管理システム運用業務委託料	13,168	13,168	

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校研究・研修事業

【 教育指導課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の生徒等

意図 教員の指導力を向上させるための研究・研修の充実を図るため。

効果 教員の指導力の向上、指導方法の工夫改善により、生徒の学習意欲を高め、確かな学力の向上を図る。

【 事業の内容 】

・各校において、教育課程や生徒指導等の課題について研究・研修に取り組んだ。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
244	244	208		36

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
8節 研究・研修講師謝礼	130	100
11節 研究・研修関係消耗品費	114	108

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校施設管理運営事業

【 教育総務課・学校施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校の施設・設備の機能を維持するため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・ 中学校施設・設備の機能を維持し、安全を確保するため、各種点検や修繕を実施した。
- ・ 腰越中学校東側目隠しフェンス修繕は、年度内に完了できないため、翌年度に繰越しを行った。
- ・ 中学校9校分の光熱水費、電信料等を執行した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
109,154	106,466	98,338	5,286	2,842
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
11節	ペンキ・木材等消耗品費		2,510	1,999
	中学校光熱水費		43,945	39,755
	岩瀬中学校 2階被服室前廊下床張替等修繕料		38,828	35,904
	第二中学校 火災報知設備感知器修繕料		1,272	1,272
	腰越中学校 東側目隠しフェンス修繕料 (翌年度への繰越明許費)		0	0
12節	中学校電信料		3,124	1,950
	自家用電気工作物点検手数料		1,416	1,399
	消防用設備等点検手数料		670	508
	第二中学校エレベーター点検手数料		998	998
	御成中学校エレベーター点検手数料		817	816
	大船中学校エレベーター点検手数料		1,757	1,757
	玉縄中学校エレベーター点検手数料		940	940
	第一種特定製品点検手数料		2,435	2,151
	防火シャッター等点検等手数料		229	229
13節	トイレ清掃委託料		2,764	2,764
	受水槽等清掃委託料		678	548
	浄化槽清掃委託料		139	139
	浄化槽保守点検委託料		34	34
	濾過機保守点検委託料		230	230
	緊急時用浄水装置保守点検委託料		33	24
	ガスヒートポンプエアコン保守点検委託料		1,124	1,124
	油汚泥収集運搬等委託料		122	116
	油汚泥処分委託料		113	110
	漏水調査委託料		669	108
	植栽維持管理委託料		1,900	1,843
	体育館床樹脂皮膜塗布委託料		894	717

	中学校施設管理委託料	1,065	456
14節	中学校電話設備賃借料	448	447

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 5 学校管理費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

教育総務課

【 対象となる職員 】
中学校

【 職員給与費 】		(単位:千円)	
<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		75,331	74,004
・ 2節 給料	一般職	39,341	38,819
	一般職職員 9人		
	短時間勤務職員 2人		
・ 3節 職員手当等		22,268	22,144
	扶養手当	316	180
	地域手当	5,950	5,850
	通勤手当	688	603
	超過勤務手当	446	446
	休日給	0	20
	特殊勤務手当	19	9
	期末勤勉手当	13,639	13,832
	住居手当	1,030	1,204
	児童手当	180	0
・ 4節 共済費		13,722	13,041
	公立学校共済組合負担金	11,308	11,725
	社会保険料	2,191	1,065
	雇用保険料	223	251

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校特別支援教育事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 市立中学校の特別支援学級に通う生徒

意図 安定した特別支援学級の運営を支援するため。

効果 質の高い特別支援学級の運営を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 特別支援学級運営を円滑に進めるため、授業、行事などの学校生活に必要な物品、役務の調達や管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,617	3,617	3,616		1

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
11節 教材用消耗品費	3,592	3,591
12節 ピアノ調律手数料	25	25

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 10 教育振興費

◎学校教育 ○教育内容・教育環境の充実

中学校教育振興助成事業

学務課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 教育内容・教育環境の充実

【 事業の目的 】

対象 経済的理由により就学が困難な生徒の保護者や、特別支援学級に就学している生徒の保護者

意図 保護者の経済的負担を軽減し、義務教育の円滑な実施を図るため。

効果 保護者が安心して生徒を就学させることができ、教育の機会均等が図られる。

【 事業の内容 】

- ・要保護及び準要保護生徒に対して必要な扶助を行った。
- ・特別支援学級等に就学する生徒に対して必要な扶助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
71,778	61,778	54,534		7,244
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
20節 要保護及び準要保護生徒扶助費			65,338	53,102
内訳				
学用品費	596件	13,191	13,113	
通学用品費	381件	843	835	
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	596件	1,342	1,334	
校外活動費(宿泊を伴うもの)	212件	1,061	1,192	
新入学生徒学用品費	24件	1,422	1,138	
修学旅行費	170件	11,173	8,834	
通学費	6件	305	166	
給食費	521件	35,105	25,553	
医療費	0件	10	0	
めがね検眼・購入費	58件	886	937	
特別支援教育就学奨励費		6,440	1,432	
内訳				
学用品費	23件	985	218	
通学用品費	16件	72	14	
校外活動費(宿泊を伴わないもの)	23件	110	24	
校外活動費(宿泊を伴うもの)	7件	95	18	
新入学生徒学用品費	7件	306	166	
修学旅行費	9件	1,133	241	
通学費	11件	847	274	
給食費	20件	2,881	466	
言語・難聴通級費	2件	6	11	
職場実習交通費	0件	5	0	
<主な特定財源>				
・国県支出金				880

(款) 55 教育費 (項) 15 中学校費 (目) 15 学校建設費

◎学校教育 ○学校施設の整備

中学校施設整備事業

【 学校施設課 】

※重点事業(事業CD:4-3-3-6)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 学校教育

施策の方針 学校施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市立中学校9校

意図 中学校施設の改修等により教育環境の改善を図るため。

効果 生徒の安全・安心な教育環境を整える。

【 事業の内容 】

- ・大船中学校の改築事業に係る事後家屋調査及び損失算定委託を実施し、事業損失補償を行った。
- ・学校施設の老朽化状況調査委託は、平成29年度から平成30年度まで2か年の事業として実施した。
- ・中学校5校のトイレ環境改善のための改修業務委託は、平成30年度から平成32年度まで3か年の事業として業務に着手した。
- ・腰越中学校のトイレ改修に伴う仮設トイレの賃借を行った。
- ・前年度からの事故繰越により、大船中学校の校庭整備工事を実施した。
- ・前年度からの明許繰越により、第二中学校体育館特定天井改修工事及び工事監理委託を実施した。
- ・前年度からの明許繰越により、腰越中学校トイレ改修工事及び工事監理委託を実施した。
- ・前年度からの明許繰越により、手広中学校受水槽等改修工事を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
143,796	560,491	502,843		57,648
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
13節	大船中学校改築事業事後家屋調査委託料		28,307	100
	大船中学校改築事業損失算定委託料		2,000	532
	学校施設老朽化状況調査委託料		2,949	2,030
	学校トイレ改修業務委託料		86,500	71,309
	第二中学校体育館特定天井改修工事監理委託料 (前年度からの繰越明許費)		0	2,335
	腰越中学校トイレ改修工事監理委託料 (前年度からの繰越明許費)		0	2,484
14節	腰越中学校仮設トイレ賃借料		14,040	12,744
15節	大船中学校校庭整備工事請負費 (継続事業・前年度からの事故繰越)		0	237,583
	第二中学校体育館特定天井改修工事請負費 (前年度からの繰越明許費)		0	61,376
	腰越中学校トイレ改修工事請負費 (前年度からの繰越明許費)		0	88,301
	手広中学校受水槽等改修工事請負費 (前年度からの繰越明許費)		0	23,220
22節	大船中学校改築事業損失補償金		10,000	829

<主な特定財源>

- ・国県支出金
- ・地方債

54,025

316,900

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

美術館建設準備事業

文化人権課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 文化を創造するまちづくりに資する施設となる美術館の設置に向けて準備をするため。

効果 鎌倉ゆかりの美術工芸品等の収集及び保存を図る。

【 事業の内容 】

- ・美術工芸品等収集選定委員会の開催、作品の収集、高田博厚作品を含む美術品保管委託を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,293	2,293	2,190		103
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	美術工芸品等収集選定委員会委員報酬 5人		42	52
8節	美術家専門家助言謝礼		10	0
9節	美術工芸品等収集選定委員会委員費用弁償		2	0
13節	美術品保管委託料		2,139	2,138
	美術品搬送委託料		100	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

鏑木清方記念美術館管理運営事業

【

文化人権課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鏑木清方の作品等を展示公開及び維持・管理し、鏑木美術品等の調査及び研究を行うため。

効果 鏑木清方の業績を後世に伝える。市民の教育、学術及び文化の発展に資する。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、鏑木清方記念美術館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、鏑木清方記念美術館冷温水発生機取替等修繕を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
48,576	73,036	68,496		4,540
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 指定管理者選定委員会委員報酬 5人			156	104
11節 維持修繕料			2,000	1,571
鏑木清方記念美術館冷温水発生機取替等修繕料 (前年度からの繰越明許費)			0	20,520
13節 鏑木清方記念美術館指定管理料			45,566	45,566
鏑木清方記念美術館植栽移植等業務委託料			175	98
鏑木清方記念美術館恒温恒湿機ガス漏れ調査委託料			0	497
19節 指定管理者リスク分担金(休館に伴う利用料損失補填分)			600	61
指定管理者リスク分担金(防火設備点検経費)			79	79
<主な特定財源>				
・ 国県支出金				2,743
・ 地方債				13,300

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

社会教育運営事業

【 教育総務課・学務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 「生きがい」や「自己実現」のみならず、地域社会の活性化や高齢者の社会参加の促進など、豊かな地域づくりを目指すため。

効果 「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会を構築する。

【 事業の内容 】

- ・社会教育委員会議を開催した。
- ・社会教育振興事業など、社会教育全般に係る事務を行った。
- ・教育文化施設建設等の財源に充てるための基金を運用した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
7,505	5,505	4,390		1,115
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	社会教育委員会議委員報酬 9人	458	336	
	社会教育指導員報酬 1人	1,495	1,495	
	社会教育業務嘱託員報酬 1人	1,017	1,017	
8節	社会教育振興事業(子ども写真大会・市PTA指導者研修会)報償費	71	51	
	家庭・地域(PTA等)教育力活性化セミナー講師謝礼	35	35	
	教育委員会賞報償費	91	46	
9節	社会教育指導員等費用弁償	172	26	
11節	消耗品費	42	41	
13節	子どものためのウィンターコンサート演奏委託料	84	84	
	かまくらこどもコンサート演奏委託料	84	84	
14節	鎌倉芸術館施設使用料	193	166	
19節	神奈川県社会教育委員連絡協議会負担金	11	11	
	市PTA連絡協議会補助金	151	151	
25節	教育文化施設建設等基金利子積立金	501	249	
	教育文化施設建設等基金寄附等積立金	3,100	598	

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

放課後子ども教室運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 児童等

意図 子どもたちが地域社会の中で、放課後や週末も安全で安心して過ごせるような居場所を作るとともに、地域全体で子どもたちを見守り育む環境を構築するため。

効果 地域の人々の交流が活性化し、子どもたちが心豊かに育まれるような生涯学習社会を実現する。

【 事業の内容 】

- ・放課後子ども教室を実施した。
- ・放課後子ども教室運営会議を開催した。
- ・教育活動サポーターの安全研修会を開催した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,520	1,520	1,355		165
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	コーディネーター謝礼	584	437	
	教育活動推進員謝礼	429	426	
	教育活動サポーター謝礼	320	320	
	サポーター研修会謝礼	11	6	
11節	教室活動用消耗品費	120	120	
12節	電信料	31	22	
	放課後子ども教室スタッフ用等保険料	25	24	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			908

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

吉屋信子記念館管理運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 吉屋信子文学の業績をしのび、その文学を永久に保存し後世に伝えとともに、市民の文化教養の向上を図るため。

効果 生涯学習施設としての市民等の学習の場として活用する。
吉屋信子の文学及び業績を広く市民に伝える。

【 事業の内容 】

・ 吉屋信子記念館の維持管理を行うとともに、一般公開業務や施設貸出業務などを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,815	2,815	2,055		760
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 消耗品費			11	11
吉屋信子記念館光熱水費			183	94
各所修繕料			411	317
12節 電信料			48	44
火災報知機保守点検手数料			32	32
建物総合損害共済保険料			11	11
13節 一般公開時管理補助業務委託料			710	647
施設利用時管理補助業務委託料			677	177
庭園管理業務委託料			431	431
機械警備業務委託料			196	196
産業廃棄物処理業務委託料			5	0
高木の枝払い業務委託料			100	95

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 5 社会教育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

職員課・教育総務課

【 対象となる職員 】

共創計画部文化人権課(文化担当)

こどもみらい部青少年課

教育部教育総務課・中央図書館

文化財部

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		519,371	507,460
・ 2節 給料	一般職	237,088	228,874
	一般職職員 55人		
	短時間勤務職員 7人		
・ 3節 職員手当等		176,153	179,865
	扶養手当	4,544	5,257
	地域手当	37,201	36,205
	通勤手当	5,325	5,227
	超過勤務手当	8,734	12,995
	休日給	4,682	2,380
	管理職手当	6,368	6,368
	特殊勤務手当	53	6
	期末勤勉手当	99,213	101,549
	住居手当	7,693	7,423
	管理職員特別勤務手当	0	95
	児童手当	2,340	2,360
・ 4節 共済費		106,130	98,721
	市町村職員共済組合負担金	80,464	79,292
	社会保険料	24,274	18,270
	雇用保険料	1,392	1,159

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

史跡買収事業

文化財課

※重点事業(事業CD:2-1-2-3)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

【 事業の目的 】

対象 国指定史跡地の土地所有者

意図 国指定史跡の公有地化により史跡を保存するため。

効果 国指定史跡の民有地の100%公有地化を図る。

【 事業の内容 】

・ 国・県の補助を受け、史跡買収を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
172,882	171,975	171,628		347
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節	史跡北条氏常盤亭跡土地鑑定業務委託料	486	194	
	史跡北条氏常盤亭跡測量業務委託料	1,501	0	
	史跡仮粧坂土地鑑定業務委託料	195	140	
17節	史跡北条氏常盤亭跡土地購入費	161,163	162,170	
	史跡仮粧坂土地購入費	9,537	9,124	
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			138,760
	・ 地方債			24,500

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

史跡環境整備事業

文化財課

※重点事業(事業CD:2-1-2-4)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

【 事業の目的 】

対象 国等指定史跡

意図 国等指定史跡の整備及び保存・活用を行うため。

効果 国等指定史跡の保存・活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 史跡永福寺跡など公有地化した史跡の維持管理を行った。
- ・ 史跡大町釈迦堂口遺跡の崩落対策工事にに向けた施工計画の検討を行った。
- ・ 前年度からの繰越明許費により、史跡鶴岡八幡宮境内斜面崩落対策工事に係る調査設計を行った。
- ・ 史跡鶴岡八幡宮境内斜面崩落対策工事については、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
57,966	53,856	38,639	9,180	6,037
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	史跡等保存活用検討委員会謝礼		248	72
11節	消耗品費		626	626
	光熱水費		493	301
	維持修繕料		50	0
12節	電信料		133	83
	ボランティア保険料		10	0
13節	史跡鶴岡八幡宮境内斜面崩落対策調査設計業務委託料		0	5,599
	(前年度からの繰越明許費)			
	史跡永福寺跡維持管理業務委託料		12,007	9,461
	史跡説明板設置等業務委託料		3,959	2,499
	史跡等維持管理業務委託料		15,000	10,753
	史跡大町釈迦堂口遺跡崩落対策工事詳細設計業務委託料		21,201	0
	史跡大町釈迦堂口遺跡崩落対策工事施工計画検討業務委託料		0	6,039
	史跡大町釈迦堂口遺跡環境整備業務委託料		3,071	2,133
	史跡大町釈迦堂口遺跡落石対策業務委託料		486	496
	公衆Wi-Fi運用保守業務委託料		117	117
14節	会議会場等使用料		165	60
15節	史跡鶴岡八幡宮境内斜面崩落対策工事請負費		0	0
	(翌年度への繰越明許費)			
19節	全国史跡整備市町村協議会負担金		40	40
	全史協関東地区協議会負担金		10	10
	協働事業負担金		350	350

<主な特定財源>

・国県支出金

7,485

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

文化財調査・整備事業

【

文化財課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 有形・無形文化財、民俗文化財、記念物等の保護及び保存と埋蔵文化財を記録保存し、その活用を図るため。

効果 文化財を後世に伝えるため保護及び保存し、その活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・文化財の指定、発掘調査による埋蔵文化財の記録保存を行うとともに、未刊行分の調査報告書を発行した。
- ・発掘調査に伴い出土した遺物の整理を行い、適正かつ効率的な管理・保管を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
212,647	189,553	177,489		12,064
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	文化財専門委員報酬 11人		276	218
	非常勤嘱託員報酬 5人		9,849	8,845
7節	発掘調査員賃金		44,047	32,889
	出土品再整理調査員賃金		8,414	8,464
8節	確認調査立会謝礼等報償費		343	162
9節	非常勤嘱託員費用弁償		1,021	615
	文化財専門委員交通費		11	7
11節	発掘関係等消耗品費		2,737	2,653
	燃料費		127	103
	埋蔵文化財緊急調査報告書等印刷製本費		2,356	1,446
	光熱水費		830	845
	維持修繕料		222	0
	車両修繕料		31	23
	医薬材料費		6	6
12節	電信料		165	148
	仮設トイレ手数料		30	17
	文化財関係調査員等保険料		20	12
13節	発掘調査作業業務委託料		6,998	3,258
	資料整理業務委託料		781	781
	花粉等分析業務委託料		538	188
	空中写真撮影業務委託料		393	323
	発掘調査用機材運搬業務委託料		140	68
	発掘調査支援業務委託料		1,788	1,228
	出土遺物保存処理業務委託料		268	262
	出土品保管箱運搬業務委託料		150	151

	出土品保管箱整理作業委託料	348	347
	確認調査発掘削業務委託料	2,473	1,775
	分室管理業務委託料	1,778	1,778
	分室機械警備業務委託料	91	91
	コピー機保守業務委託料	38	22
	調査報告書未刊行分発行委託料	86,676	82,080
	分室ネットワーク機器保守業務委託料	7	7
	分室枝払い等業務委託料	441	194
	出土遺物保存修理業務委託料	520	234
	フィルム等デジタル化業務委託料	9,249	9,100
	出土品保管施設移転業務委託料	6,071	0
	市指定有形文化財石造宝篋印塔(文和五年銘)敷地樹木伐採業務委託料	0	97
	分室廃棄物処理業務委託料	0	43
14節	トランシット賃借料	946	946
	発掘調査用機材賃借料	411	309
	文化財システムパソコン賃借料	1,958	1,958
	分室賃借料	5,249	5,249
	コピー機等賃借料	110	32
19節	出土資料共同研究負担金	300	300
	発掘調査費補助金	12,000	7,800
	市指定文化財管理補助金	2,440	2,415
<主な特定財源>			
	・国県支出金		90,221

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

文化財保存・修理助成事業

文化財課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 指定文化財の所有者等

意図 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図り、後世に伝えるため。

効果 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図る。

【 事業の内容 】

・ 指定文化財等の適正な保存管理とその活用を図るために必要な費用に対し補助を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
51,284	51,284	50,604		680
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
13節	国指定重要文化財円覚寺五百羅漢像保存修理業務委託料	15,081	15,080	
19節	面掛行列保存育成事業補助金	60	60	
	鎌倉文化財防災連絡協議会事業補助金	3,894	3,673	
	鎌倉市郷土芸能保存協会育成事業補助金	134	134	
	市指定文化財緊急保存修理事業補助金	237	0	
	国指定重要文化財鶴岡八幡宮摂社若宮保存修理事業補助金	16,720	16,720	
	国指定重要文化財東慶寺文書保存修理事業補助金	600	600	
	国指定名勝及史跡円覚寺庭園(白鷺池)整備事業補助金	2,671	2,671	
	国指定重要文化財光明寺本堂修理調査事業補助金	2,103	2,070	
	国指定重要文化財建長寺昭堂保存修理事業補助金	2,500	2,500	
	国指定重要文化財青蓮寺弘法大師坐像収蔵庫修理事業補助金	738	592	
	国指定重要文化財円覚寺髹漆保存修理事業補助金	423	381	
	国指定重要文化財浄妙寺木造退耕禅師坐像保存修理事業補助金	367	367	
	市指定文化財来迎寺木造跋陀婆羅尊者立像保存修理事業補助金	1,512	1,512	
	市指定文化財常楽寺木造阿弥陀如来及び両脇侍像保存修理事業補助金	3,272	3,272	
	市指定文化財向福寺木造阿弥陀如来及び両脇侍像保存修理事業補助金	972	972	
<主な特定財源>				
	・ 国県支出金			10,053

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

公開宣伝事業

【 文化財課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市内に所在する文化財を紹介し、郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図るため。

効果 郷土への理解を深めるとともに、文化財愛護の精神の高揚を図ることにより、文化財を保護・保存し、文化財を後世に伝える。

【 事業の内容 】

・郷土芸能大会、文化財めぐり、遺跡調査・研究発表会、埋蔵文化財の地下道ギャラリーパネル写真展等の実施や、鎌倉の埋蔵文化財等の出版物の刊行等を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
2,189	2,189	1,524		665
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	遺跡調査研究発表会講師等謝礼		100	90
11節	郷土芸能大会用文具等消耗品費		304	179
	鎌倉の埋蔵文化財22等印刷製本費		670	608
12節	筆耕翻訳料		59	42
	普通傷害保険料		3	0
13節	郷土芸能大会支援業務委託料		829	395
	指定文化財標柱等設置業務委託料		224	210
<主な特定財源>				
	・国県支出金			112

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 10 文化財保護費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

鎌倉歴史文化交流館管理運営事業

文化財施設課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉の歴史及び文化に関する展示や教育普及事業の実施により、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に対する市民等の理解を深めるとともに、交流の場の提供により市民の交流を促進するため。

効果 市民等の歴史学習の環境をつくり、鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産を未来へ継承する意識の醸成を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉の歴史的遺産や文化的遺産に関する展示を行った。
- ・ 講座、体験学習、交流イベント等を企画・立案・実施した。
- ・ 鎌倉歴史文化交流館等の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,525	66,725	57,601		9,124
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
1節	非常勤特別職員報酬 1人	1,800	1,800	
	学芸嘱託員報酬 2人	3,888	3,379	
	事務補助嘱託員報酬 1人	1,059	1,059	
	鎌倉市にふさわしい博物館基本構想検討委員会委員報酬 10人	0	62	
8節	講座講師等謝礼等	690	124	
9節	非常勤特別職員・嘱託員費用弁償	837	191	
11節	消耗品費	8,750	5,450	
	印刷製本費	2,712	2,661	
	光熱水費	5,256	4,202	
	各所修繕料	3,422	2,437	
	備品修繕料	300	0	
	医薬材料費	10	0	
12節	電信料	765	686	
	運搬料	638	187	
	広告料	1,011	642	
	自家用電気工作物保守点検等手数料	202	196	
	建物総合損害共済等保険料	112	21	
13節	総合管理等業務委託料	29,619	24,517	
	機械警備業務委託料	998	719	
	展示用映像機器等保守点検業務委託料	422	0	
	庭園管理等業務委託料	7,274	4,026	
	普及啓発促進等業務委託料	3,285	3,122	
	館内燻蒸業務委託料	1,750	1,404	
	電話交換機等保守点検業務委託料	156	0	

14節 展示資料等使用料	44	3
18節 鎌倉歴史文化交流館備品購入費	525	713
<主な特定財源>		
・国県支出金		98

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○多様な学習機会の提供と学習成果の活用

生涯学習センター推進事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民団体である鎌倉市生涯学習推進委員会に委託して各種講座・イベントの開催や生涯学習情報誌「鎌倉萌」の発行、生涯学習教養セミナー等の生涯学習事業を実施した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
15,127	15,127	14,335		792

<支出内訳>

	当初予算額	支出済額
1節 事務補助嘱託員報酬 4人	4,234	4,167
8節 生涯学習教養セミナー協力謝礼	40	40
9節 事務補助嘱託員費用弁償	346	109
13節 生涯学習推進事業委託料	10,357	9,869
大学等公開講座事業委託料	150	150

・生涯学習センター事業(延人数)

	鎌倉生涯学習センター	腰越学習センター	深沢学習センター	大船学習センター	玉縄学習センター(含分室)
学習センターフェスティバル	2,508	1,533	1,863	1,616	1,043
推進事業のイベント・講座	6,066	2,876	3,132	2,722	2,863
合 計	8,574	4,409	4,995	4,338	3,906

・大学等公開講座事業及び参加者

種別	実施回数	参加者
大学等公開講座事業	1(全2回)	25
生涯学習教養セミナー	8	126

(鎌倉女子大学)

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 15 生涯学習センター費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

生涯学習センター管理運営事業

【 教育総務課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 学習活動を展開できる場の確保と利用しやすく質の高い魅力的な施設づくりを進めるため。

効果 「いつでも」「どこでも」「だれもが」気軽に学習できる環境の整備・充実を図る。

【 事業の内容 】

- ・生涯学習センター管理業務補助嘱託員の配置や事務用消耗品の購入など、生涯学習センターの運営に必要な事務を行った。
- ・生涯学習センターの総合管理、各所修繕や生涯学習ネットワークシステムの保守管理など、施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
169,042	167,570	159,200		8,370
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	生涯学習センター管理業務補助嘱託員報酬 25人		26,100	26,100
9節	生涯学習センター管理業務補助嘱託員費用弁償		1,872	1,461
11節	一般事務用・センター運営用消耗品費		1,651	1,651
	燃料費		44	28
	来場者用食糧費		33	26
	鎌倉生涯学習センター等光熱水費		13,077	9,700
	鎌倉生涯学習センター給水管架台取替修繕料		1,242	1,242
	鎌倉生涯学習センター給水管漏水等修繕料		799	799
	鎌倉生涯学習センター空調機修繕料		767	767
	鎌倉生涯学習センター電気室内変圧器オイル取替修繕料		627	626
	鎌倉生涯学習センター2階女子トイレ洋便器化等修繕料		3,632	3,590
	備品修繕料		108	45
	車両修繕料		38	29
	医薬材料費		3	3
12節	電信料		1,134	971
	鎌倉生涯学習センターエレベーター保守点検手数料		778	778
	消防設備点検等手数料		2,841	2,814
	建物総合損害共済保険料		44	44
13節	鎌倉生涯学習センター総合管理業務委託料		26,897	26,762
	鎌倉生涯学習センターホール機構管理運営業務委託料		20,571	16,935
	鎌倉生涯学習センター設備保守点検業務委託料		2,492	2,492
	深沢学習センター舞台吊物保守点検業務委託料		65	65
	たまなわ交流センター総合管理業務委託料		8,230	8,230
	たまなわ交流センター設備保守点検業務委託料		187	187
	学校開放施設管理業務委託料		6,201	5,541
	機械警備業務委託料		315	315

	コピー機保守点検業務委託料	235	189
	産業廃棄物処理業務委託料	151	97
	鎌倉生涯学習センター執務室移転ネットワーク変更業務委託料	0	324
	鎌倉生涯学習センター(建物)耐震改修工事設計業務委託料	10,541	9,069
14節	鎌倉生涯学習センター土地賃借料	30,711	30,711
	生涯学習ネットワークシステム機器賃借料	6,827	6,827
	LED照明器具等賃借料	793	746
19節	神奈川県高圧ガス保安協会加入者負担金	36	36

・生涯学習センター利用状況

鎌倉	腰越	深沢	大船	玉縄(含分室)	合計
9,105件	3,322件	5,136件	3,501件	5,388件	26,452件
213,504人	49,668人	74,944人	49,357人	85,402人	472,875人

<主な特定財源>

・国県支出金	4,534
--------	-------

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

育成事業

青少年課

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年等

意図 地域社会における青少年等の健全育成のため。

青少年の健全育成の指針となる基本理念・基本目標・取組方針の推進を図るため。

青少年の非行・問題行動の早期発見とその指導を行うため。

効果 地域の青少年指導者として健全育成に関与するとともに、子ども達が様々な体験を通し心身ともに健やかに成長することを目指す。

青少年が心身ともに健やかに成長し、個性豊かな人間形成を図り、自立できるよう、家庭・学校・地域を基盤とする良好な環境づくりを進める。

青少年の非行・問題行動への取り組みを図る。

【 事業の内容 】

- ・研修会、講演会を開催し青少年指導員としての活動内容の向上に努めた。
- ・キャンプ等、小学生を対象とした各種事業を実施した。
- ・成人のつどい実行委員会を設け、成人のつどいを実施した。
- ・子ども・若者育成プランの推進を図った。
- ・各中学校区を中心に街頭指導を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
6,487	5,783	5,142		641
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	青少年指導員報酬 66人		2,025	1,712
	青少年問題協議会委員報酬 13人		204	72
	街頭指導員報酬 5人		315	51
8節	街頭指導員等謝礼等		206	70
9節	青少年指導員費用弁償		11	5
11節	消耗品費		139	131
	印刷製本費		88	86
12節	ボランティア事故共済保険料		17	16
13節	成人のつどい事業委託料		1,433	1,148
	育成事業委託料		470	470
	ジュニアリーダーズクラブ研修事業委託料		35	35
	(仮称)青少年フェスタ機材一式等・楽器等運搬作業委託料		158	0
	アフタースクールプログラム実施・推進業務委託料		0	40
14節	成人のつどい芸術館使用料		274	272
19節	子ども会補助金		695	617
	青少年指導員連絡協議会補助金		417	417
<主な特定財源>				
	・国県支出金			300

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 20 青少年育成費

◎青少年育成 ○青少年の育成・支援

青少年会館管理運営事業

【 青少年課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 青少年育成

施策の方針 青少年の育成・支援

【 事業の目的 】

対象 青少年

意図 交流と活動の場を提供することにより、青少年の自立を促すため。

効果 青少年の健全育成に寄与する。

【 事業の内容 】

- ・ 様々な年齢層の青少年を対象に、各種の講座を開催した。
- ・ 鎌倉青少年会館及び玉縄青少年会館の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
41,060	41,060	36,431		4,629
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	会館嘱託員報酬 5人		7,863	7,863
	事務補助嘱託員報酬 3人		3,175	3,175
7節	臨時的任用職員賃金		1,874	1,776
8節	会館講師謝礼		2,059	2,019
9節	会館嘱託員等費用弁償		1,181	349
11節	消耗品費		1,524	1,402
	燃料費		12	12
	印刷製本費		41	41
	光熱水費		5,065	4,117
	維持修繕料		6,606	5,245
	備品修繕料		20	0
	医薬材料費		3	1
12節	電信料		400	186
	昇降機保守点検手数料		765	765
	電気工作物保守管理・点検等手数料		875	874
13節	清掃業務委託料		4,103	3,503
	夜間等管理業務委託料		3,249	3,173
	植木剪定・斜面草刈委託料		565	565
	空調機設備点検委託料		389	389
	機械警備委託料		321	202
	自動ドア保守点検委託料		109	109
	複写機保守点検委託料		104	35
	備品等廃棄処分委託料		39	38
	グリストラップ点検委託料		26	26
	機械警備器機撤去委託料		165	165
	害虫駆除業務委託料		108	0
14節	複写機等賃借料		417	401
22節	過少収納時補てん金		2	0

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 25 図書館費

◎生涯学習 ○学習環境の整備・充実

図書館管理運営事業

【 中央図書館 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 生涯学習

施策の方針 学習環境の整備・充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 図書等資料を収集、整理・保存して市民等の利用に供し、市民等の教養、調査、研究及びレクリエーション等に資するため。

効果 市民自らが文化的教養を高め、自己判断力の向上を目指すとともに、調査・研究等に活用されること。

【 事業の内容 】

- ・効果的な資料収集を図るとともに、市民等のニーズに則した貸出業務、インターネット予約受付などを実施した。
- ・図書館業務に必要な嘱託員の配置と諮問機関としての図書館協議会の運営を図った。
- ・図書館施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
143,935	145,132	142,332		2,800
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	図書館業務嘱託員報酬 36人		41,832	41,832
	図書館協議会委員報酬 4人		168	210
	総務担当事務補助嘱託員報酬 2人		2,117	2,095
	近代史資料調査収集室嘱託員報酬 1人		1,680	1,680
	歴史的公文書選別等業務嘱託員報酬 2人		3,240	3,240
	専門的図書館業務嘱託員報酬 5人		8,705	8,705
7節	臨時的任用職員賃金		306	305
8節	資料提供等謝礼		10	2
9節	図書館業務嘱託員費用弁償		3,232	2,499
	総務担当事務補助嘱託員等費用弁償		405	367
11節	資料整理文具等消耗品費		1,384	1,384
	ブックスタート図書等消耗品費		1,167	1,149
	一般図書資料等消耗品費		26,209	26,179
	燃料費		903	1,163
	印刷製本費		238	209
	図書館光熱水費		5,670	4,585
	各所修繕料		1,220	1,154
	備品修繕料		108	108
	車両修繕料		68	19
12節	電信料		2,001	1,651
	運搬料		81	80
	エレベーター点検手数料		504	504
	多目的エレベーター定期点検手数料		506	505
	自家用電気工作物保守点検等手数料		530	530

	おはなしボランティア等保険料	82	81
13節	廃棄図書処理委託料	43	43
	中央図書館等巡回業務委託料	4,002	3,443
	複写機保守委託料	400	292
	各種水槽清掃業務委託料	247	235
	ボイラー清掃等業務委託料	272	261
	冷却塔清掃等業務委託料	103	103
	電動書架保守点検業務委託料	233	233
	冷凍機保守点検業務委託料	252	252
	自動ドア保守点検業務委託料	99	99
	植栽管理業務委託料	65	65
	総合警備業務委託料	96	96
	総合管理業務委託料	9,000	9,000
	設備等保守管理業務委託料	318	233
	「学習パック」等学校搬送業務委託料	189	189
14節	複写機賃借料	607	607
	コンピュータ機器等賃借料	15,507	15,507
	インターネット機器賃借料	370	370
	有料データベース使用料	781	781
	書誌情報データ使用料	864	884
	プライベートネットワーク機器賃借料	4,251	4,251
18節	倭国一覧路の記購入費	432	432
19節	日本図書館協会会費等負担金	86	86
22節	賠償金	0	856
25節	図書館振興基金新規積立金	0	13
	図書館振興基金利子積立金	2	1
	図書館振興基金寄附等積立金	3,350	3,764

平成30年度中央図書館事業実施状況

本年度購入した資料	18,120点		
〃 寄贈を受けた資料	10,463点		
〃 廃棄した資料	25,150点	所蔵資料数	623,720点

・貸出利用状況

	貸出登録者	貸出利用者	貸出資料数	予約受付件数
中央図書館	92,371人	延128,380人	364,757冊(点)	329,800件
腰越図書館		延67,366人	210,164冊(点)	18,819件
深沢図書館		延77,492人	236,755冊(点)	18,560件
大船図書館		延110,887人	311,611冊(点)	22,521件
玉縄図書館		延66,258人	202,436冊(点)	16,366件
小計	92,371人	延450,383人	1,325,723冊(点)	406,066件
学校貸出	18校(小16、中2)		307パック	
合計	92,371人 18校(小16、中2)	延450,383人	1,325,723冊(点) 307パック	406,066件

・その他の業務

	資料相談件数	複写サービス
中央図書館	29,837件	44,478枚
腰越図書館	16,595件	5,337枚
深沢図書館	18,686件	7,492枚
大船図書館	19,655件	5,297枚
玉縄図書館	14,164件	3,523枚
合計	98,937件	66,127枚

・視聴覚ライブラリーの使用

貸出資料数	
16mmフィルム	77点
デージー(視覚障害者用DVD)	63点
貸出機器数	124点

・行事实施状況

	実施回数	参加人数
おはなし会	253回	2,599人
ブックスタート	36回	1,792人
講演会等	47回	2,829人

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 30 国宝館費

◎歴史環境 ○文化財の保存、調査・研究、情報の充実

国宝館管理運営事業

【 文化財施設課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 歴史環境

施策の方針 文化財の保存、調査・研究、情報の充実

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 鎌倉ゆかりの文化財を収集、受託、保管し安全に後世に伝えるとともに、調査・研究、展示をとおして市民等の利用に供するため。

効果 現在国宝7件45点、重文91件888点をはじめ、館蔵品・寄託品併せて1,000件、5,000点を超える収蔵品を保管し、文化財の保全と活用を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉国宝館を円滑に運営するため鎌倉国宝館協議会を開催し、また、非常勤嘱託員及び臨時的任用職員を雇用した。
- ・ 公益財団法人氏家浮世絵コレクションの円滑な運営を図るため補助金を交付した。
- ・ 特別展・平常展を開催し、また、関係図書を出版・頒布して市民等の利用に供した。
- ・ 収蔵資料を良好な環境の下で保存管理を行った。
- ・ 鎌倉国宝館の適切な維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
79,325	77,425	67,905		9,520
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節 鎌倉国宝館協議会委員報酬 6人			124	84
非常勤特別職員報酬 1人			1,800	1,800
学芸嘱託員報酬 1人			1,944	1,944
7節 学芸業務補助臨時的任用職員賃金			1,262	1,175
8節 寄託等謝礼			350	178
特別展・シンポジウム等講師謝礼			550	400
源実朝関連特別展出品等謝礼			500	590
9節 非常勤特別職員・学芸嘱託員費用弁償			422	401
11節 消耗品費			870	864
観覧券・ポスター・図録等印刷製本費			3,332	3,293
国宝館光熱水費			8,444	8,017
各所修繕料			8,428	1,888
12節 電信料			388	231
美術品運搬料			2,012	1,913
消防設備点検手数料			500	495
昇降機保守検査手数料			609	609
自家用電気工作物保安業務手数料			234	233
建物総合損害共済保険料			21	21
13節 開館90周年シンポジウム看板等制作業務委託料			38	38
展示補助業務委託料			142	140
展示案内看板・懸垂幕製作業務委託料			349	317
資料撮影業務委託料			165	165

	殺虫燻蒸業務委託料	3,456	3,423
	空調設備自動制御機器保守点検業務委託料	1,253	1,242
	空調設備保守点検業務委託料	497	497
	機械警備業務委託料	254	254
	総合管理業務委託料	16,266	14,351
	植木剪定業務委託料	91	91
	文化財普及啓発業務委託料	4,503	2,822
14節	土地賃借料	8,437	8,436
	ソフトウェア等使用料	110	117
18節	免震型展示ケース備品購入費	11,437	11,340
19節	県博物館協会負担金	17	17
	氏家浮世絵コレクション補助金	519	519
22節	過少収納時補てん金	1	0
<主な特定財源>			
	・国県支出金		2,239

(款) 55 教育費 (項) 20 社会教育費 (目) 35 文学館費

◎文化 ○文化活動の支援・推進

文学館管理運営事業

【

文化人権課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 歴史を継承し、文化を創造するまち

分野 文化

施策の方針 文化活動の支援・推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 観覧や教養及び調査・研究に資するため。

効果 鎌倉ゆかりの文学及び文学者に対する理解を深めることができる。

【 事業の内容 】

- ・ 指定管理者制度により、文学館の効率的な管理運営を行った。
- ・ 指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
75,239	75,239	74,022		1,217
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節 鎌倉文学館修繕料			5,061	3,878
13節 鎌倉文学館指定管理料			70,000	70,000
19節 指定管理者リスク分担金(防火設備点検経費)			178	144

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

保健体育運営事業	【	スポーツ課	】
-----------------	---	-------	---

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 活動団体への指導・援助や、関係団体との協調を図るため。

効果 スポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体への指導・援助の充実や、団体の組織化や連携を強化した。
- ・ スポーツの分野で活躍する子どもたちを支援した。

【 事業費 (単位:千円) 】

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
12,837	12,849	11,263		1,586
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
1節	スポーツ推進審議会委員報酬 7人		368	134
	スポーツ推進委員報酬 64人		3,021	2,946
	事務補助嘱託員報酬 2人		2,117	2,117
	スポーツ施設管理嘱託員報酬 2人		1,987	1,808
8節	国体等出場者祝金等報償費		523	221
9節	事務補助嘱託員等費用弁償		634	219
11節	消耗品費		218	139
	燃料費		162	174
	車両修繕料		205	118
13節	複写機保守点検委託料		137	0
14節	ジュニアスポーツ栄誉表彰会場使用料等		243	165
19節	県スポーツ推進委員連合会分担金等		45	45
	体育協会補助金		2,985	2,985
	レクリエーション協会補助金		177	177
27節	自動車重量税		15	15

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

各種スポーツ行事事業 【 スポーツ課 】

※重点事業(事業CD:4-6-1-1)

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。

別 効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。

【 事業の内容 】

- ・市民向けのスポーツ行事を開催するとともに、スポーツ指導者の育成などを行い、地域に根ざすスポーツの促進を図った。
- ・市民の体力・健康づくりや介護予防の促進、地域コミュニティの活性化を図った。
- ・オリンピック・パラリンピックの機運を醸成するため、オリンピックとの交流や障がい者スポーツとマリンスポーツの普及・促進を図った。
- ・ジュニアアスリート等の育成・支援や市民の競技力向上を図った。

【 事業費 】 (単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
14,116	14,516	13,886		630
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
8節	オリンピック等強化指定選手奨励金等	916	1,170	
11節	消耗品費	88	76	
	医薬材料費	10	0	
13節	地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事委託料	4,385	4,385	
	生涯スポーツ普及事業委託料	185	185	
	スポーツ・レクリエーションフェア開催委託料	161	161	
	健康ウォーク開催委託料	207	207	
	競技スポーツ推進事業委託料	1,214	1,128	
	ジュニアアスリート育成事業委託料	950	816	
19節	鎌倉の海の魅力発信事業実行委員会負担金	6,000	5,758	
<主な特定財源>				
	・国県支出金			4,309

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

学校体育施設開放事業

【

スポーツ課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 地域の学校体育施設を開放することで、身近なところで気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションを振興するため。

効果 市民のスポーツ・レクリエーションの推進を図る。

【 事業の内容 】

- ・ 地域に身近な学校の体育館・校庭・プールを開放し、身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境を提供した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
25,076	24,664	23,531		1,133
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
11節	学校体育施設開放消耗品費		482	334
	夜間照明設備等修繕料		1,200	563
	備品修繕料		100	0
	医薬材料費		14	9
12節	毛布クリーニング手数料		12	0
13節	学校体育施設開放運営協議会業務委託料		386	386
	学校水泳プール一般開放監視等業務委託料		22,467	21,945
	夜間照明設備保守点検業務委託料		294	294
	学校開放備品類廃棄処分委託料		121	0

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 5 保健体育総務費

◎行財政運営 ○行財政運営

職員給与費

【

職員課

】

【 対象となる職員 】

健康福祉部スポーツ課

【 職員給与費 】

(単位:千円)

<支出内訳>		当初予算額	支出済額
職員給与費		52,779	53,604
・ 2節 給料	一般職	23,778	23,286
	一般職職員 7人		
・ 3節 職員手当等		19,341	20,612
	扶養手当	708	1,061
	地域手当	3,823	3,800
	通勤手当	422	393
	超過勤務手当	2,099	3,045
	休日給	0	120
	管理職手当	987	987
	期末勤勉手当	10,216	9,618
	住居手当	906	1,308
	児童手当	180	280
・ 4節 共済費		9,660	9,706
	市町村職員共済組合負担金	8,472	9,703
	社会保険料	1,162	0
	雇用保険料	26	3

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費
 ◎スポーツ・レクリエーション ○市民スポーツ・レクリエーションの推進

体育施設管理運営事業

【 スポーツ課 】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち
 分野 スポーツ・レクリエーション
 施策の方針 市民スポーツ・レクリエーションの推進

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 市民等がスポーツ施設で気軽に楽しむことができるよう、スポーツ施設の適正な管理やスポーツに関する情報の発信を行うため。

効果 より多くの市民等がスポーツ施設の利用が行えるように図る。

【 事業の内容 】

- ・市民の誰もが「いつでも」「どこからでも」スポーツ施設の予約や抽選、空き状況の確認ができるよう、神奈川県公共施設利用予約システムの適正な運用を行った。
- ・市民が身近なところで、気軽に参加でき、また、自ら主体的にスポーツ・レクリエーションが行えるよう、場の提供を行った。
- ・指定管理者制度により、スポーツ施設の効率的な管理運営を行った。
- ・PFI事業により整備した「こもれび山崎温水プール」のサービスをPFI事業者から購入して市民に提供した。
- ・鎌倉海浜公園水泳プールブロック塀改修修繕は、年度内に完了できないため、翌年度へ繰越しを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
245,046	256,479	231,508	16,859	8,112
＜支出内訳＞			当初予算額	支出済額
8節	こもれび運営協議会委員謝礼		64	0
11節	消耗品費		2,182	2,089
	燃料費		51	48
	光熱水費		9,500	8,707
	スポーツ施設各所修繕料		5,143	5,389
	鎌倉海浜公園水泳プールブロック塀改修修繕料 (翌年度への繰越明許費)		0	0
	備品修繕料		353	520
12節	スポーツ施設予約システムインターネット利用等電信料		1,781	1,182
	鎌倉海浜公園水泳プール電気設備保守点検等手数料		169	162
	スポーツ施設火災保険料		124	123
13節	鎌倉海浜公園水泳プール管理及び監視等業務委託料		19,419	19,224
	鎌倉海浜公園水泳プール機械警備業務委託料		402	382
	鎌倉海浜公園水泳プール自動券売機保守点検業務委託料		49	49
	鎌倉海浜公園水泳プールろ過機等保守点検業務委託料		255	255
	鎌倉海浜公園水泳プール水槽清掃業務委託料		291	291
	スポーツ施設指定管理料		74,638	74,638
	西御門テニスコート管理業務委託料		3,370	3,370
	深沢多目的スポーツ広場トイレ清掃業務委託料		494	253
	こもれび山崎温水プール管理運営委託料		1,885	1,885

	電化製品回収・処理業務委託料	131	99
	スポーツ施設植栽等管理業務委託料	216	0
	コートローラー点検業務委託料	165	0
	乗用芝刈機点検業務委託料	70	0
	鎌倉海浜公園水泳プール電気設備PCB含有調査業務委託料	48	0
	鎌倉武道館天井耐震改修工事設計業務委託料	15,185	9,720
	こもれび山崎温水プールPFI契約変更等アドバイザー業務委託料	3,229	3,229
14節	西御門テニスコート土地賃借料	2,122	1,408
	こもれび山崎温水プール施設整備賃借料	84,107	84,107
	鎌倉海浜公園水泳プール更衣室棟等賃借料	10,568	8,955
	スポーツ施設予約システム機器等賃借料	2,682	258
	ウエイトスタックマシン賃借料	404	0
19節	県市町村電子自治体共同運営協議会負担金	2,865	2,865
	こもれび山崎温水プールPFI事業者リスク分担金	2,279	1,487
	指定管理者リスク分担金	805	813
<主な特定財源>			
	・国県支出金		2,392

(款) 55 教育費 (項) 25 保健体育費 (目) 10 体育施設費

◎スポーツ・レクリエーション ○スポーツ施設の整備

体育施設整備事業

【

スポーツ課

】

【 総合計画上の位置づけ 】

将来目標 健やかで心豊かに暮らせるまち

分野 スポーツ・レクリエーション

施策の方針 スポーツ施設の整備

【 事業の目的 】

対象 市民等

意図 多様なニーズに対応できる施設整備を進め、スポーツを身近なものにしていくため。

効果 スポーツ施設の整備を行う。

【 事業の内容 】

- ・ 関係団体、関係機関等との協議を進め、スポーツ施設整備の推進を図った。
- ・ スポーツ施設を建設するための基金を運用した。
- ・ 寄附金を基金に積み立てた。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
26,339	4,531	4,242		289
<支出内訳>			当初予算額	支出済額
8節	山崎浄化センター西側上部スポーツ施設整備検討委員会委員謝礼		408	0
13節	山崎浄化センター西側上部スポーツ施設整備検討業務委託料		21,800	0
25節	スポーツ施設建設基金利子積立金		31	16
	スポーツ施設建設基金寄附積立金		4,100	4,226

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 5 元金

◎行財政運営 ○行財政運営

元金償還金

財政課

事業の内容

- ・ 長期債に係る元金償還金を支出した。

事業費

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
3,549,664	3,549,664	3,549,663		1
<支出内訳>				
23節 財政融資資金償還金			当初予算額	支出済額
地方公共団体金融機構償還金			1,983,556	1,983,556
旧郵政公社資金償還金			176,855	176,855
全国市有物件災害共済会償還金			725,575	725,575
神奈川縣市町村振興協会償還金			46,367	46,367
神奈川県償還金			312,793	312,792
市中銀行等償還金			76,443	76,443
			228,075	228,075

平成30年度借入状況

事業名	借入額	借入先
公園緑地事業	116,500	財政融資資金
地方道路等整備事業	510,000	財政融資資金
		市町村振興協会
		かながわ信用金庫
学校教育施設等整備事業	974,200	財政融資資金
		地方公共団体金融機構
		市町村振興協会
		神奈川県
緊急防災・減災事業	58,600	地方公共団体金融機構
消防車両購入事業	88,200	市有物件災害共済会
		かながわ信用金庫
名越クリーンセンター各種制御修繕事業	19,100	市町村振興協会
本覚寺公衆トイレ改築事業	17,900	市町村振興協会
(仮称)浄明寺五丁目広場用地取得事業	62,400	市町村振興協会
史跡環境整備事業	24,500	市町村振興協会
大船支所エレベーター改修事業	10,500	市町村職員共済組合
玉縄支所外壁修繕事業	22,200	市町村職員共済組合
今泉クリーンセンター煙突解体事業	213,700	市町村職員共済組合
鎌倉芸術館設備改修工事事業	69,200	かながわ信用金庫
玉縄支所エレベーター改修事業	14,900	かながわ信用金庫
鎌倉駅東口駅前広場整備事業	37,500	かながわ信用金庫
源氏山公園第一公衆トイレ改築事業	15,800	かながわ信用金庫
鏑木清方記念美術館設備更新事業	13,300	かながわ信用金庫
合 計	2,268,500	

29年度末残高	30年度償還額	30年度借入額	30年度末現在高
36,980,015	3,549,663	2,268,500	35,698,852

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

支払利子

【

財政課

】

【 事業の内容 】

・ 長期債償還に伴う利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
357,359	318,359	318,208		151
<支出内訳>		当初予算額	支出済額	
23節	財政融資資金利子	205,331	198,456	
	地方公共団体金融機構利子	19,508	15,059	
	旧郵政公社資金利子	34,234	34,234	
	全国市有物件災害共済会利子	359	73	
	神奈川県市町村振興協会利子	27,613	27,264	
	神奈川県利子	7,581	7,583	
	市中銀行等利子	62,733	35,533	
	神奈川県市町村職員共済組合利子	0	6	

(款) 60 公債費 (項) 5 公債費 (目) 10 利子

◎行財政運営 ○行財政運営

借入金等利子

【 財政課 】

【 事業の内容 】

- ・ 資金運用で一時的に借入が必要となった場合及び財政調整基金等の繰替運用をした場合の利子を支出した。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
128	128	60		68

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

23節 一時借入金等利子

128 60

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

利子負担金

【 公的不動産活用課 】

【 事業の内容 】

- ・ 鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、公社借入金に対する利子の負担を行うものだが、利子の負担はなかった。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
5,532	0	0		0

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

19節 鎌倉市土地開発公社利子負担金

5,532 0

(款) 65 諸支出金 (項) 5 土地開発公社費 (目) 5 土地開発公社費

◎行財政運営 ○行財政運営

貸付金

【

財政課

】

【 事業の内容 】

・ 鎌倉市土地開発公社の健全経営のため、資金の貸付けを行った。

【 事業費 】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
1,000,000	1,000,000	1,000,000		

<支出内訳>

当初予算額 支出済額

21節 鎌倉市土地開発公社貸付金

1,000,000 1,000,000